

緑内障点眼薬に関する研究へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、緑内障点眼薬に関する研究を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属病院で緑内障に関連する診療を受けられた患者さんの診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の名称

「緑内障点眼薬の眼圧下降効果と安全性および点眼に関わる諸検査データの後ろ向き研究」

研究責任者

京都府立医科大学附属病院 医師 森 和彦

研究の目的

意義及び目的は、「さまざまな緑内障点眼による眼圧下降効果と副作用の出現頻度、程度、薬剤に関連して変動すると予想される諸検査のデータなどを、カルテの診療情報より後ろ向きに研究すること」です。

患者さん本人やご家族に、どのような緑内障点眼がどの程度有効であるか、どのような副作用がどの程度出現するかなどを判断する情報を提供することができ、意義があると考えています。

研究の方法

・対象となる患者さんについて

平成9年1月1日から平成33年12月31日までの間に、京都府立医科大学眼科で緑内障の診療を受けられた患者さんが対象となります。

・方法について

診療録から眼圧、視力、視野検査、網膜神経線維層厚、隅角、角膜厚などの眼所見と、基本情報（緑内障病型、年齢、性別、緑内障家族歴、全身疾患の既往歴など）、治療内容を調査します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、平成33年12月31日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先

京都府立医科大学眼科学

客員講師 池田陽子

電話：075-251-5578